



令和4年 9月 8日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>富士宮市市制施行 80 周年記念 富士宮市「防災セミナー」の 開催について</p>	<p>(担当)</p> <p>都市整備部都市計画課 景観係</p> <p>担当氏名 遠藤 雄一</p> <p>電話 0544-2 2-1 4 0 8</p> <p>内線 2 5 6 0</p>
<p>セールス ポイント</p>	<p>教室だけでなくオンラインでも大人気の鎌田名誉教授による講演を 聞くことができます。</p>
<p>(要旨)</p> <p>本セミナーは、南海トラフ巨大地震における静岡県の広域受援計画、防災道の駅「朝霧高原」の機能強化及び災害に係る最新の知見について、富士宮市民をはじめとする関係者に広く周知することで地域の防災意識の向上を図ることを目的としています。</p> <p>京都大学名誉教授の鎌田浩毅さんを講師に迎え、「大地変動の時代に地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか」というテーマでお話いただきます。聴講には申込みが必要です。</p> <p>(内容)</p> <p>1 日 時 令和4年9月16日(金) 13:30~16:30 (開場 12:30)</p> <p>2 会 場 富士宮市民文化会館 大ホール 富士宮市宮町 14 番 2 号</p> <p>3 講 師 京都大学 名誉教授 鎌田 浩毅氏 (講師プロフィール) 1955 年生まれ、東京大学理学部地学科卒業。通産省(現・経済産業省)入省後、通産省主任研究官、米国内務省カスケード火山観測所上級研究員を歴任。京都大学大学院人間・環境学研究科教授理学博士を経て、現在京都大学レジリエンス実践ユニット特任教授・京都大学名誉教授。 主な著書として「富士山噴火と南海トラフ」(講談社ブルーバックス)、「もし富士山が噴火したら」(東洋経済新報社)ほか多数。</p> <p>4 料 金 無料</p> <p style="text-align: right;">(☞裏面に続く)</p>	

5 定 員 500 人 申込み先着順

6 申込み方法

申込みは、電話、FAX、Eメール、専用サイトにて、参加者全員の氏名、住所、電話番号をお伝えください。(土日祝日は電話受付不可)

Eメールにて申込みの際は、題名に「富士宮市防災セミナー参加希望」本文に、住所・氏名・電話番号を記載してください。

専用サイトからのお申し込みは、以下のQRコードよりアクセスしてください。



専用サイト URL

<https://forms.office.com/r/NryzCdTaHr>

7 その他 同時開催として、「大規模災害の写真展」を実施します。

日時 令和4年9月16日(金)～10月16日(日) 10:00～17:00

場所 道の駅「朝霧高原」 〒418-0101 富士宮市根原 492-14

電 話 0544 - 22 - 1408

FAX 0544 - 22 - 1208

Eメール toshi@city.fujinomiya.lg.jp

(添付資料)

チラシ



富士宮市
市制80周年

令和4年

9

16

13:30~16:30

富士宮市「防災セミナー」

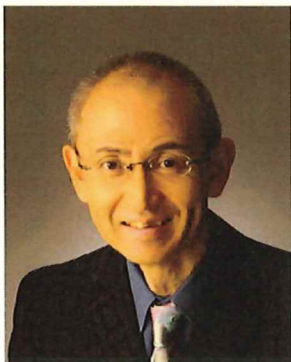
～今、静岡で考えるべき備えとは～

同時開催：大規模災害の写真展（裏面チラシ）

定員500名（参加無料）

基調講演

「大地変動の時代」に 地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか —富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備える—



かまた ひろき
京都大学 名誉教授 **鎌田 浩毅 氏**

1955年生まれ 東京大学理学部地学科卒業
1979年 通産省（現・経済産業省）入省
通産省主任研究官、
米国内務省カスケード火山観測所上級研究員を歴任
1997年 京都大学大学院人間・環境学研究科教授 理学博士
2021年より 京都大学レジリエンス実践ユニット特任教授・京都大学名誉教授

【主な著書】

『富士山噴火と南海トラフ』（講談社ブルーバックス）
『もし富士山が噴火したら』（東洋経済新報社）ほか多数

日時

令和4年9月16日（金）13:30~16:30（開場12:30）

場所

富士宮市民文化会館 大ホール 〒418-0067 静岡県富士宮市宮町14番2号

プログラム

- 13:30~13:40 **開演&挨拶** 富士宮市長 **須藤 秀忠 氏**
- 13:40~14:00 **セミナー1：南海トラフ地震における静岡県広域受援計画**
静岡県 危機管理部 危機対策課 危機調整官 **藤本 啓一 氏**
- 14:00~14:20 **セミナー2：道の駅「朝霧高原」における防災機能強化の取組の進捗の報告**
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 **浅井 聡 氏**
- 14:20~14:40 **セミナー3：道の駅「朝霧高原」防災・減災への取り組み**
(株)富士山 道の駅「朝霧高原」支配人 **吉里 正臣 氏**
- 14:40~15:00 **休憩**
- 15:00~16:00 **基調講演：「大地変動の時代」に地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか
—富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備える—**
京都大学 名誉教授 **鎌田 浩毅 氏**
- 16:00~16:10 **開演&挨拶** 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所長 **柳野 和也 氏**

申込み

参加には申込みが必要です。電話または、以下のQRコード・専用サイトURLよりお申し込みください。定員に達し次第、申込みを締め切ります。

申込み〆切 富士宮市役所 都市整備部 都市計画課
9月12日（月） 電話：0544-22-1408（平日の8:30~17:15）



専用サイトURL
<https://forms.office.com/r/NryzCdTaHr>

〔主催〕富士宮市 〔共催〕国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所
〔協力〕道の駅「朝霧高原」、3.11写真記録委員会、NPO法人 人と道研究会、（一社）ルートスクエア
〔後援〕静岡県警察、（一社）静岡県建設業協会、（一社）静岡県トラック協会
富士山朝霧高原景観管理協議会、中部ブロック「道の駅」連絡会

同時開催

大規模災害の写真展

東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

日時

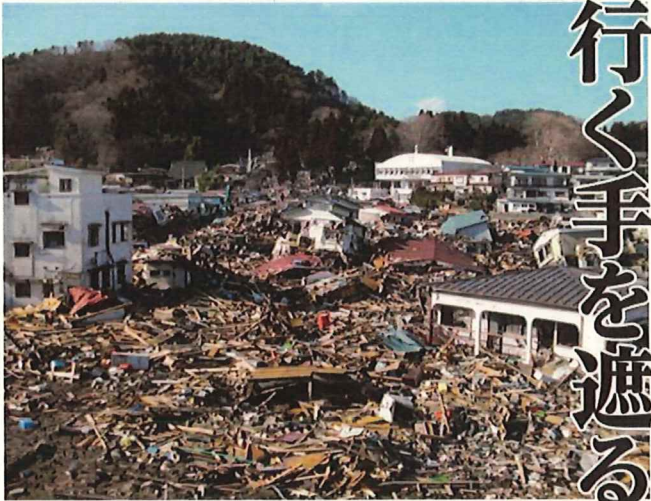
令和4年9月16日（金）～ 令和4年10月16日（日）（10:00～17:00）

場所

道の駅「朝霧高原」多目的広場 〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-14

※状況によっては、開演・閉演時間が変更になる場合があります。

大規模災害の記録写真



岩手県富古市

大災害発生時は、自衛隊・警察・消防などが被災地の救援へ。被災地の人々や避難者には食糧や生活用品等物資が必要。しかし、東日本大震災は『津波型』災害。津波で運ばれた瓦礫が道路を塞ぎ、救援を阻みかねない。病院へケガ人を運ぶことも困難に。



宮城県石巻市

※東北地方整備局より提供

東日本大震災の被災遺物

くしの歯作戦図や損傷した道路標識の実物を展示します



くしの歯作戦図



損傷した道路標識

防災技術

災害時に役立つ防災技術を展示します



移動可能なコンテナ型ムービングハウス



空気製水器